

世田谷区立砧小学校・砧幼稚園改築 基本設計中間報告会 議事要旨

開催日時	令和7年10月6日（月）18時30分～19時30分
開催場所	砧小学校 体育館
次第	1. 挨拶 2. 出席者紹介（施設営繕第一課、教育環境課、株式会社久米設計） 3. 基本設計説明 ・事業計画について ・平面・立面計画について ・外構計画について ・仮設校舎について 4. 質疑応答 5. 閉会挨拶
配布資料	1. 次第 2. 世田谷区立砧小学校・砧幼稚園改築 基本設計中間報告会
参加者数	20名

【質疑応答】

質問1

既存の体育館がなくなった際の砂の巻き上げに不安がある。防砂ネットの高さや性能を十分検討していただきたい。（近隣住民）

→防砂ネットの高さや性能等に関しては、これから設計の中で仕様を検討していく。（区）

質問2

仮校舎ができると幼稚園門の位置が変わるが、お迎え等の自転車が增多することで、道路の通行に支障がでないか不安である。どのような対策を取っていただけるのか。（近隣住民）

→駐輪場は可能な限り敷地内に確保しているが、限られたスペースでの仮校舎の整備であるため、小学校・幼稚園の協力を得ながら仮校庭や仮園庭等も活用し敷地内にお迎えの自転車を停めるなど運営面で対策していく。（区）

→子ども、保護者ともに園舎の方を通過して通園するよう協力を求める。現状に引き続き、通園時間帯に職員が立って対応する。（園長）

質問3

敷地北東部の交差点の見通しを良くしてもらいたい。(近隣住民)

→北側部分の道路は現状6 m。2 m後退し、さらに2 mの歩道状空地を整備する予定なので道路幅としては8 mほどになる予定である。東側道路は現状4 mから2 m後退し、さらに2 mの歩道状空地を整備する予定である。そのため道路幅は現在より広くなる。隅切り部分は今後の課題ではあるが見通しを含めて検討していく。(区)

質問4

道路が拡幅されるとのことだが、道路と歩道には段差ができるのか。段差やポールを立ててもらえば、子どもたちがその内側を通行するので安心できる。また、道路、歩道の拡幅はいつ頃になる予定か。(近隣住民)

→段差のレベルは現時点で明確に答えられないが、工夫することはできる。また、拡幅予定時期は新校舎が建った後なので、工事後半になる予定である。(区)

質問5

仮設校舎運営中の運動会はまだ決まっていないのか。(近隣住民)

→仮設校舎が建った後の校庭の広さで運動会は厳しい。確定ではないが近隣校の校庭を借りて運動会等のイベントを実施できるよう調整する予定である。(校長)

質問6

平成元年の改修工事の際に、工事の車が大蔵の一方通行の細い道から入ってきて接触事故があったと記憶している。仮設校舎の工事も同様のルートで入ってきて資料の小学校門、幼稚園門からアプローチするのか。また、その場合通学路(南側階段)に通行制限がでるのか。(近隣住民)

→仮設校舎建設の際のルートはご指摘の通り。ただし、スクールゾーンの時間帯は工事車両の出入は行わない。そのため通学路の通行制限はない。また、工事車両の搬出入の際には交通誘導員を配置し、安全対策を検討する。(区)

質問7

仮設校舎についての近隣への説明は大和リースの社員が来るのか。または下請けが来るのか。訪問の時期はいつごろになるのか。(近隣住民)

→仮設校舎の中高層条例に基づく説明になる。その際は計画図面を持参の上大和リースの社員が説明に伺う。時期については事前に対象範囲にお知らせ文を配布させていただき、日程調整の上、訪問する形になる。(区)

質問 8

敷地概要は砧小学校周辺の都市計画等を盛り込んだ内容なのか。または現状の数値なのか。現状だとしたら、将来的に北東部分の隅切りの形状に影響がでるのか。(近隣住民)

→資料で示しているのは現状のものになる。都市計画等を遵守した形で計画を立てていく。(区)

質問 9

玉石の石垣を残してほしいが難しいことは伺っている。歴史的資産価値もあり、卒業生含め大切に想っている方もいると思う。保存が難しいのであれば、残し方について質問、意見等の窓口は設けてもらえるのか。(近隣住民)

→基本構想をまとめる中でも西側の玉石の石垣を保全できないかの議論はあったが、道路後退をする必要があるため現在の石垣を残すことは出来ない。ただ石垣やトンネル門の景観を継承できるような工夫に取り組む予定である。設計を進めていく中でどのような形になるかは報告会等を通じてお伝えしていく。(区)

質問 10

車いすや杖を使用する児童について、エレベータが使用できない際の移動方法について予定しているか教えてほしい。肢体不自由の子が各階から安全に避難できるような学校になることを望んでいる。(参加者)

→幼稚園に関してはB 2 F と表記しているが、1 層で完結する計画であり、西側道路に直接接続するため、避難の際には立体的な移動が不要となるよう計画している。過去の幼稚園にある滑り台のような避難経路は今回必要としていない。(区)

→今回砧小学校では非常用発電機を計画しているため、停電時にもエレベータを使用できるような計画を考えている。(設計者)

(以下、説明会後の個別対応)

質問 11

渡り廊下付近の桜の木は切るのか。また、春の花が咲いている時期に切るのか。(参加者)

→仮設校舎の工事の際に伐採する。花が咲く前か後かは確定できないが、可能であれば花の咲いた後に伐採できるか確認する。(区)

質問 12

東側の樹木はほとんどが伐採か。(参加者)

→計画としては伐採することになるが、新たな樹木を計画し、みどりの創出に努める。(区)